

**食品のリスクを考えるワークショップ（山口県）－食品中の放射性物質による健康への影響－
参加者アンケート集計結果**

参加者数	:	33
アンケート回収数	:	33

あなたご自身のことについてお聞かせください。

①性別

回答内容	件数	割合
男性	5	15.2%
女性	25	75.8%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

②年齢

回答内容	件数	割合
20歳未満	0	0.0%
20歳代	2	6.1%
30歳代	2	6.1%
40歳代	1	3.0%
50歳代	7	21.2%
60歳代	13	39.4%
70歳代以上	7	21.2%
無回答	1	3.0%
計	33	100.0%

③職業（立場）

回答内容	件数	割合
①消費者団体	20	60.6%
②主婦・学生・無職	8	24.2%
③生産者	0	0.0%
④食品関連事業者・団体	5	15.2%
⑤マスコミ	0	0.0%
⑥行政（自治体職員、独法職員）	0	0.0%
⑦食品関連研究・教育機関	0	0.0%
⑧その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

その他（）

--

④意見交換会情報入手手段

回答内容	件数	割合
食品安全委員会HP	0	0.0%
自治体からのご案内資料	19	57.6%
食品安全委員会メルマガ	0	0.0%
関係者からのご案内資料	11	33.3%
知人からの紹介	2	6.1%
その他	1	3.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

その他（）

朝日新聞

⑤「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか？

回答内容	件数	割合
強くそう思う	16	48.5%
ややそう思う	14	42.4%
あまりそう思わない	0	0.0%
全くそう思わない	2	6.1%
わからない	1	3.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

問2. 本日のワークショップについて

① ワークショップに参加した目的

回答内容	件数	割合
①食品における放射性物質について理解を深めたかったから	22	73.3%
②食品における放射性物質について自分の意見や考えを話したかったから	0	0.0%
③他の参加者の意見や考えを聞きたかったから	5	16.7%
④これまでにない取組で面白そうだったから	1	3.3%
⑤少人数で相互対話に関心があつたから	0	0.0%
⑥国、自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから	2	6.7%
⑦その他	0	0.0%
無回答		0.0%
計	30	100.0%

⑦その他 ()

② どの程度満足できるものでしたか？

回答内容	件数	割合
①十分満足	5	15.2%
②ほぼ満足	17	51.5%
③あまり満足できなかった	9	27.3%
④まったく満足できなかった	0	0.0%
⑤どちらでもない	2	6.1%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

③ ③、④満足できなかった と答えた方に伺います。

満足できなかった点 (具体的に)

漠然とした問題で、正しい答えが何かを出すことは難しく、理解できている人が少ないのではないかと思います。
もう少し、具体的な話を期待していました。ワークショップで、多くの方の意見やお話を聞けて良かったです。
「食品のリスクを考えるワークショップ」の時間が短く、「ワークショップ」の説明時間が長いと思った。
時間配分。提供された情報を十分評価できないままのワークショップはワークショップとはいえないのでは？
家にいても入手できる情報だけ。
想定範囲内の情報で意外性が乏しかった。
消費者目線での不安や不満を聞きたかった。ある程度知識のある方が多かったようなので、もう少し一般生活レベルでの意見交換がしてみたかった。
説明が難しく理解しづらいところがありました。

問3. 本日のワークショップについてどう思われたか？

回答内容	件数	割合
①評価する	10	30.3%
②まあまあ評価する	20	60.6%
③あまり評価しない	0	0.0%
④まったく評価しない	0	0.0%
無回答	3	9.1%
計	33	100.0%

理由

色々な人の意見や感想が聞けて良かった。
皆さんの意見・考えが聞けて良かった。
説明が今ひとつ理解できなかった点がある。
色々な方の意見が聞けて良かった。
いろいろな人の話、考えを聞くことはとても良いことであり、生産者の方もいらっしゃったのも良かったです。
いろいろな立場の人たちの意見がわかり良かった。風評被害に対しての考えや思いはみんな同じようだと感じた。
多様な意見を聞いて、大いに勉強になりました。一人のくらしでは一つの考えですね。40人の考えや思いを聞くことができました。
他人の質問が参考になった。
他の人の意見が聞け、自分の考えと比べてみることができたから。
色々な意見を聞けてとても勉強になる。
食の安心・安全に対する啓発にはなる。
考える機会を与えてくださったことに感謝。
グループの皆さんと色々話し合えて知識をもらいました。
今回は放射線という目に見えないものだけに私だけでなくグループの皆さんも同じ不安を抱いておられることがよく分かりました。グループの仲間と楽しく討論しながらコミュニケーションができたことは非常に良かったと思います。
文字にするのがなかなか難しい。
たいへん勉強にはなりましたが、なかなか理解するのは難しいように思います。
いろいろな方の意見、思いが聞けたとともに情報も得ることができた。
今後もこのような勉強会があれば是非参加してみたいと思います。
他の人の意見を聞くことにより、さらに他の切り口から考えることができたので良かったです。
和やかなワークショップで意見交換がしやすかった。
立場の違う人がどのようなことで不安を払ったり考えているのか？

問4. 意見交換会の進め方について、意見交換会の全体の印象を通じて感じた印象は？

i. 意見交換会の開催手続きは適切であった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	9	27.3%
②そう思う	21	63.6%
③あまりそう思わない	1	3.0%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	2	6.1%
計	33	100.0%

ii. 情報提供は理解できた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	5	15.2%
②そう思う	13	39.4%
③あまりそう思わない	13	39.4%
④そう思わない	2	6.1%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

iii. 意見交換の進め方は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	20.6%
②そう思う	20	58.8%
③あまりそう思わない	4	11.8%
④そう思わない	1	2.9%
無回答	2	5.9%
計	34	100.0%

iv. 意見交換時に回答者は質問にきちんと回答していた

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	18.2%
②そう思う	23	69.7%
③あまりそう思わない	4	12.1%
④そう思わない	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

v. 食品における放射性物質について参加する前に比べ理解が深まった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	6	18.2%
②そう思う	16	48.5%
③あまりそう思わない	9	27.3%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	1	3.0%
計	33	100.0%

vi. 自分の食生活に今回のワークショップで知った内容はいかせる

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	21.2%
②そう思う	15	45.5%
③あまりそう思わない	10	30.3%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

vii. グループワークの中で、他の参加者の意見を聞き、話をする事は良かった

回答内容	件数	割合
①たいへんそう思う	7	21.2%
②そう思う	15	45.5%
③あまりそう思わない	10	30.3%
④そう思わない	1	3.0%
無回答	0	0.0%
計	33	100.0%

問5. 本日の意見交換会について、ご意見や感想をお書き下さい

マイクの調整でしょうか、聞きにくいところがありました（私の耳が悪いのかもしれませんが） 遠方よりありがとうございます。また別な話題だと思います。
お世話になりました。
マイクを通してはっきり言って欲しい。
グループで話し合いができ、良かった。少し部屋が寒かったです。準備などお世話になりました。
全体での意見交換会でかなり不明だった部分が解明されたような気がします。
たいへん難しい課題なので、とても頭を使いましたが、よく分からないという結論でした。個人的には福島の人々の気持ちを考えると笑って会議をしては申し訳ないと反省しました。
最後の質問への回答で多少理解が深まった。身近なことについて正否が知りたい。
マイクが悪いのか、早口気味だったのか、言葉が聞き取りづらかったです。
食品安全委員会が設置されて喜びました。この機会に身近に感じました。これから自信を持って皆さんに話していきたいと思います。
放射性物質についての不理解や風評などによる不安が少々落ち着いた。グループワークで皆さんの考えが聞けて少しは共通意見があったからでしょう。
専門家の講演を聞く方が多くの人に啓発できる。ワークショップでなくてよい。
一般人がすぐ食生活に直結できるような情報が欲しいと思っています。とにかく「食」に関する真実を知る方法を学びたい。最後に少し理解できる締めくくりで良かったです。
この先食品はどうなるか。口に入れ続けても大丈夫なのでしょう。世の中すべてが不安ばかり。しかし老いの身にはおいしく楽しい人生の終わりでありたいと念じつつ暮らしています。
初めての取組で疲れました。不安な材料を話し合いできたことは良かったのだと思います。
安心・安全のために放射性物資の評価など正しい情報を早く国民に流してほしい。細部にわたっては難しいと思うので計測器を安く購入できるようにして欲しいです。
全体進行の方のまとめ方が上手でとても良かった。
今日はとても寒かった。しかしワークショップという形で色々な疑問や不安が目に見え、その回答をいただき理解が深まったと思う。